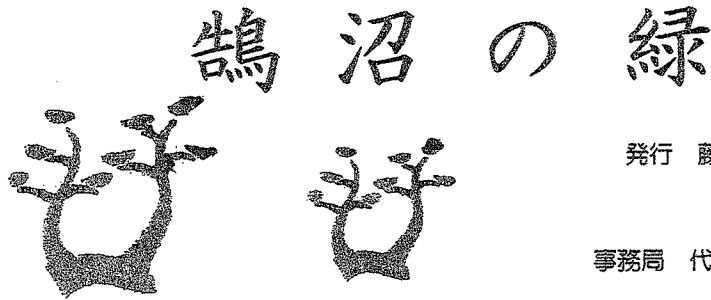


「鵜沼の緑と景観を守る会」機関紙



総会、5月例会・報告

発行 藤沢市鵜沼地区「鵜沼の緑と景観を守る会」

(略称:みどりの会)

事務局 代表 北村裕彦(携帯090-9836-5157)

平成23年度定時総会および5月例会報告

第10回総会及び5月例会は5月15日(日)午後2時から鵜沼公民館で行なわれました。出席者27名、司会古山幹事、書記佐藤幹事。恒例の「高木ふれあい荘」の清掃が10時から行われ、参加者は8名でした。

第10回定時総会報告

古山幹事から開会の挨拶があり、総会に先立って議長選出が行われ、北村代表が選出されました。北村代表から、本日の総会は委任状多数により成立するとの報告があり、さっそく総会に入りました。議案は第1号から第5号まで。それぞれの担当者から報告・説明がありました。

1 第1号議案 平成22年度活動報告

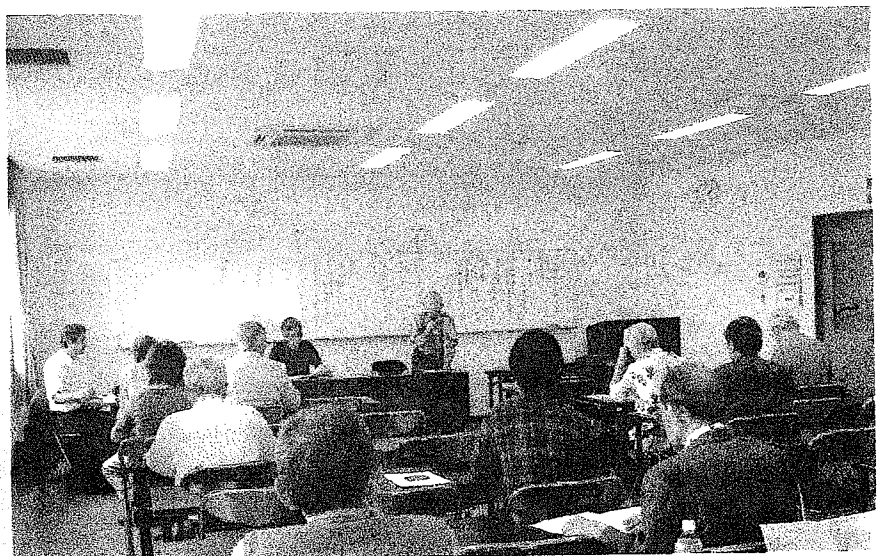
廣田幹事より22年度の全体的な活動報告と、各月の(2010年3月～2011年3月)の活動内容の説明がありました。この一年間を振り返って、あらためて会の活動状況を知ることができました。

2 第2号議案 平成22年度決算報告

戸井田幹事(会計担当)より報告。22年度は大体において予算通りの執行ができましたが、特に目立ったのは会員数(現在174名)に対して会費収入(年会費1000円)が12万7千円となっていることでした。

3 第3号議案 役員改選

北村代表より報告。
旧幹事は全員再任。
新に十代田さん、
八幡さん、野口さんが
新しく加わりました。
なお、河野さんが
顧問を快く承諾して
下さいました。



4 第4号議案 平成23年度活動計画

中島幹事より説明。緑のパトロール、他団体との連携強化、会員の参加促進などが強調されました。

5 第5号議案 平成23年度予算

戸井田幹事より説明。会費収入増を要請しました。

以上の報告・説明のあと満場一致で諸案は可決されました。

総会終了後、14時から講演会がおこなわれました。

講演会

「議員生活をふりかえって」

講師 河野颯子会員

北村代表より河野会員の紹介があり、「河野先生」と呼ばれると「先生はもうやめて下さい」と河野さん。会場の笑いを誘いました。話は多岐にわたり、河野さんの孤軍奮闘ぶりが浮き彫りにされました。

以下、お話の順に従って、内容を簡単に紹介します。

○市会議員になったきっかけ

市議補選があり、私に白羽の矢が立った。最初、立候補はいやだ、いやだの泣きの涙だった。一期だけと思って立候補したら当選。

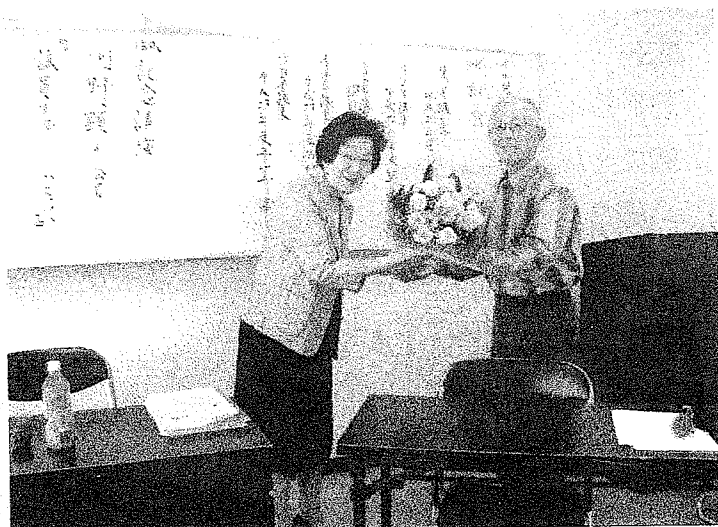
○湘南なぎさシティ計画（略称：なぎさプラン）とのかかわり

市議になったとたん、突然なぎさプランが浮上。内容のずさんさ、市民を無視した計画の進行に腹が立った。私が二期目に立候補したのはこのためである。家庭の主婦であった私がこうして政治に目覚めていくようになった背景には、河野家の茶の間が選挙事務所みたいなものになっていて、国会議員さんや県会、市会の議員さんたちがしょっちゅう出入りしていたからである。自然に私の体に政治がしみ込んでいたのかもしれない。なぎさプランについてはいろいろな思い出があり、怖いもの知らずで農水省に一人で乗り込んで行ったこともあった。平成7年、知事選に岡崎さんが立候補して、当選後なぎさプランの見直しを約束して下さり胸をなで下ろした。結局、バブルがはじけ行革などもあり、この計画はストップとなった。作家の城山三郎さんや佐江衆一さんの協力も大きかった。

○「みどりの会」との出会い

きっかけは渡辺邸保存のことで

「みどりの会」がいろいろ関わって



いた頃、一緒に渡辺邸を訪れた時だったと思う。渡辺さんの先代の方が自邸を登録文化財にと、市に申請書を出したが担当者が机の抽出しに入れたままになっていたということもあって登録はダメになってしまった。つくづく残念で仕方がない。とにかく鵜沼らしさが、失われていくのは残念で市のマスタープランの限界を感じている。

平成 10 年頃だったと思うが「鵜沼と緑と景観を守る会」に入会し、以後、成りゆきにまかせて当会に首を突っ込んできた。

○その他

ハケ岳体験施設や職員住宅建設問題に市の対応をただしたり、平成 11 年に起こった生涯学習プラン盗作事件があって調査に携わったりした。そのほか、ダイオキシン事件で荏原製作所の工場長を参考人として議会に呼んだり、外郭団体の整理などいろいろなことがあった。

○議長となって

藤沢市初の女性議長になった時も、いろいろなことがあった。議会の活性化、地方自治の推進などやることはいっぱいあったがなんとか乗り切ることができた。議員の姿勢としては、議員ひとりひとりの立場は異なるが、いつも市民への奉仕ということは忘れないでほしい。

5月例会報告

- ① NHKの取材で北村代表が主任プロデューサーと会い、江守邸の茶室、尾日向邸などを案内（4月22日）
- ② 長久保公園内植物観察会（4月28日）
- ③ 湘南ふじさわ文化ネットワーク主催、歴史文化めぐり第1回は鵜沼地区めぐりで、当みどりの会が案内することになりました。（5月14日現在11人の申し込みあり）
- ④ 東京本郷館（木造3階建下宿家）保存のための署名運動の協力依頼が会員の村川さんからあり、10名分送付。なお村川邸築100年の記念イベントがある旨、お知らせがありました。
- ⑤ 旧モーガン邸募金。古典落語の世界。7月9日（土）市民会館小ホール
- ⑥ その他 三原会員・有賀会員（市議）・三野会員（市議）からの発言あり
 - 三原さん・・・ふじさわこどもまちづくり会の現状。浜見台団地立替え問題など。
 - 有賀さん・・・以前、立志の会で河野さんと一緒に活動。議会改革などを推進。
 - 三野さん・・・市議3期目。河野さんの紹介でみどりの会に入会。蓮池開発反対運動。当面、洲鼻通りマンション問題に取り組んでいる。





近頃、新聞やテレビで、まちぶしとかまちづくりという言葉をよく見かけたり耳にします。まちぶしの方は東日本大震災以来各地で叫ばれています。災害復興ということもあってこちらの方は急務だと思えます。しかし「みどりの会」会報で見かける「まちづくり」は分るようでよく分りません。ココロ自治会で語られたという住民協定のことでしょうか。最近五友会の方でも住民協定の話しが進んでいるとききました。住民協定が語られるとどんなメリットが住民にあるのでしょうか。住民側の負担はどのようなでしょう。

現在「みどりの会」で取り組んでいる「まちづくり」について、具体的におきかせ下さい。(一会員)

「みどりの会」より ご質問わかりました。早速、今月例会後の学習会で話し合い、まとめたものを来月の会報でお知らせ致します。みなさんのご参加をお待ちしております。

会費納入のお願い

「緑の会」の活動は現在、多方面で注目されています。緑豊かな環境を守り育てるということは、単に地域の問題だけでなく、今や地球全体の温暖化をどうするか、ということにもつながっています。また旧後藤医院（現橘市民の家）のように国の有形文化財として登録され、その保全だけでなく市民の家のように活用することも私達の大事な運動だと思っています。ご協力をお願い致します。

※ 会費は1,000円（年間）です。

北村裕彦代表宅（〒251-0031藤沢市鵜沼藤が谷3-1-27）に送金、または幹事にお渡しください。

振込先：ゆうちょ銀行 口座 57550941

カードゆうちょ（郵便局）ATM 振込手数料は無料です。

6月日程のお知らせ

広報印刷	6月10日(金)15:00～
高木ふれあい荘清掃	6月19日(日) 9:30～
例会	6月19日(日)15:00～
学習会	" 16:00～
まちづくり・住民協定など	
講師：慶応大学助教 高橋武俊氏(当会員)	
幹事会	6月25日(土)10:00～
〇邸清掃	6月30日(木) 9:30～

◆ 編集係より ◆

4月の会報、「声欄」に高木ふれあい荘ボランティアセンター「ささえ」のことが紹介されていました。

毎週月曜日、お近くのお年寄りが集まってきた、庭に咲く四季折々の花を眺めながら、おしゃべりをしたり、おやつを食べたりして過ごす至福のひとつ。投書してくださった方は、こう結んでいます。お互いの気持ちを察するように樹木も心を持つのでしょうか。と。(佐)